

商品番号 : ME227-S

機能解剖学に基づいた手指・肘関節の治療戦略

適切な時期に適切な治療を行うために！

修復過程に応じて生じる病態を回避し、機能を再獲得する！

体表から状態を把握し、腫れ・痛み・可動域制限の原因を探る！



セラピストは、体表から患者さんの状態を把握し、腫れ・痛み・可動域制限の原因を探っていかなければいけません。そのためには、機能解剖学の知識が必須です。

このDVDでは、機能解剖学の知識を基に臨床症状を解き明かし、触診や治療の実際を解説します。

今回は、「手指」と「肘関節」を取り上げています。

基礎知識の再確認と臨床現場での問題解決に是非お役立てください。



実技・解説

中図 健

通所介護 なかづりハビリテーションセンター
代表理事／作業療法士

詳細は裏面へ

ME227-A

手指骨折後の治療戦略 ～MP関節へのアプローチを中心に～

ME227-A 14,000円+税 全2巻・分売不可(送料別)

ME227-B

肘関節への治療戦略 ～屈曲・伸展の改善を中心に～

ME227-B 14,000円+税 全2巻・分売不可(送料別)

Part単位販売 [Aセット・Bセット]

商品詳細・ご注文は通販サイトから… www.japanclaim.co.jp/ ■ サンプルムービー配信中

JLC ジャパンライム株式会社 TEL.03(5840)9980 FAX.03(3818)6656
〒113-0033 東京都文京区本郷 5-25-14 本郷竹下ビル 4F

ジャパンライム ME227

検索

【お申込み・お支払い方法】○ご希望の商品番号を指定し、電話かハガキ、FAX、もしくはDVD通販サイトにてお申込みください。受注確認後3~6営業日後でお届けします。
○送料は1回につき500円+税。○到着日指定で「代金引換(手数料無料)」の宅配便でお送りします。○カード(VISA、MASTER、AMEX、他)もご利用できます(分割も可)。

ME227

2017.12

ME227-A

手指骨折後の治療戦略 ～MP関節へのアプローチを中心に～

手指骨折の手術後に生じる障害は、可動域制限が主となります。その要因としては、浮腫、伸展機構の機能不全、関節拘縮などが考えられます。それぞれの病態、治療方法について解説します。

ME227-A1 骨折後の治療の流れと浮腫への対応

57
min

構成関節の特徴

骨折の発生機序と骨折後の障害

屈筋腱の走行

治療の流れ

<浮腫>

発生原因

着眼すべきポイント

治療戦略

- 早期Edemaへの対応
- 手背に生じたEdemaに対して
- アーチ形成テーピング



ME227-A2 伸展機構の機能不全と関節拘縮への対応

48
min

<伸展機構の機能不全>

基本構造

治療戦略

- ROM制限の治療
- 伸展機構の治療層
- Edemaへの対応

圧痛

- 圧痛の特徴
- 側方型
 - 特徴 ● 虫様筋の機能不全
 - 虫様筋の触診とリラクゼーション
 - 治療方法
- 背側型
 - 特徴 ● 骨間筋の機能不全
 - 骨間筋の触診とリラクゼーション ● 治療方法

<関節の拘縮>

拘縮への対応



機能解剖学に基づいた手指・肘関節の治療戦略

ME227-B

肘関節への治療戦略 ～屈曲・伸展の改善を中心に～

治療の順番や内容は、解剖学的な特徴から決まってきます。肘関節とその筋群の基本構造について解剖図などを用いて解説し、さらに筋出力を促すための誘導や、可動域制限を改善するための治療技術を実技で解説します。

ME227-B1 肘関節の基本構造

37
min

はじめに

- 上腕骨滑車の形成変化による肘屈曲運動の違い
- Huter三角

肘関節の基本構造

- One Capsule in three Joint
- 前方関節包
- 後方関節包
- 腕尺関節
- 腕橈関節
- MCLとLCLの肢位による長さの変化
- 肘関節の屈曲位・伸展位
- 近位橈尺関節
- 輪状靭帯と方形靭帯



ME227-B2 肘関節の筋群と肘関節の治療

79
min

肘関節の筋群

- 肘関節に動きを与える要素と肘関節を支える要素
- 上腕二頭筋
- 上腕筋
- 深部筋のボリュームの違い
- 上腕三頭筋

肘関節の治療

- 治療の原則
- 可動域制限因子
- 後方関節包ストレッチ
- 伸展角度拡大
- RCLへの治療

おわりに



商品番号 : ME227-S

Part単位販売[Aセット・Bセット] 各14,000円+税(送料別)